



CEReS

Newsletter No.66

Center for Environmental Remote Sensing, Chiba University, Japan

千葉大学環境リモートセンシング
研究センターニュース 2011年5月
(本号の編集担当：建石隆太郎)
発行：環境リモートセンシング研究センター
住所：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
Tel: 043-290-3832 Fax: 043-290-3857
URL: <http://www.cr.chiba-u.jp/>

石山隆協力研究員、日本リモートセンシング学会より感謝状

本センターの石山隆協力研究員は、5月25日、日本大学文理学部百周年記念館で開催された日本リモートセンシング学会の創立三十周年記念式典において、長年の学会に対する貢献に対して特別記念表彰として六川会長より感謝状が授与されました。



グエン タン ホアン特任助教、日本リモートセンシング学会より論文奨励賞

本センターのグエン タン ホアン特任助教は、5月26日、日本大学文理学部百周年記念館で開催された日本リモートセンシング学会の総会において、論文「ALOS 利用のための SAR データを使用した光学画像の雲除去—シミュレートしたALOS データでの実験—」(著者:グエン タン ホアン、建石隆太郎、vol.29, no.2, pp.410-428) に対して論文奨励賞が授与されました。



「基礎からわかるリモートセンシング」出版される

日本リモートセンシング学会編集の表記の教科書が理工図書株式会社(問い合わせ tel: 03-3230-0221 <http://www.rikohtosho.co.jp/>)より5月25日に販売開始になりました。この本の編集委員

8名の中には本センターの建石教授(委員長)、石山協力研究員2名が入り、全体で54名の著者の内、本センターからは久世教授、近藤教授、建石教授、本郷助教の4名が含まれています。リモー

トセンシングの教科書出版に対して、千葉大学 CEReS から多大な貢献がなされました。



久世センター長、日本リモートセンシング学会理事（2011-2012 年度）に選出

5 月 26 日の日本リモートセンシング学会総会において、久世センター長が理事に選任されました。今後 2 年間、新たに選任された 9 名（全理事

数 17 名）の理事の一人として学会の運営を担っていくことになります。

インドネシア・ムラワルマン大学学長一行の訪問

5 月 24 日のムラワルマン (Mulawarman) 大学の Zamruddin HASID 学長以下 15 名が千葉大学を訪問し、本センターの見学を行った。ムラワルマン大学はインドネシア東カリマンタン州の州都であるサマリダにある公立大学で、1962 年 9 月 27 日に設立され、学生数が約 32,700 人である。

同日午前 11 時より本学事務局 5 F において、Zamruddin HASID 学長一行は本学の斉藤学長、久世センター長、建石教授、ヨサファット准教授と今後の大学間の協力について話し合いを行った。午後は、本センターを含め学内の見学を行った。

右上図：前列左 2 人目より Zamruddin HASID 学長、
斉藤学長、久世センター長

右下図：CEReS 研究棟屋上の見学

